

正海郁雄



概要

生年月日 昭和24年8月26日
氏名 正海郁雄 (まさうみい<お>)
住所 熊本市段山本町5-33
主な活動地 熊本市・八代市・人吉市・島原市

地域文化活動部門

正海郁雄氏は、昭和五十年に刀剣研磨無鑑査黒田守寿氏に師事し、本阿弥流人間国宝小野光敬氏門下となり、現在刀剣研磨師として県内外で広く活躍しています。その活動は、熊本県立美術館、熊本市立熊本博物館、八代市（財）松井文庫、熊本城、島田美術館、熊本県伝統工芸館など、県内の主な公的機関の所蔵する刀剣だけでなく神社や個人所蔵の刀剣も扱い、研磨だけでなく、手入れや取り扱い等の指導も継続して行っています。後継者の育成にも力を注ぎ、県伝統工芸館等では分野を越えて若手職人達と交わり職人としての心構え等を伝授するなど、日本の良き伝統文化の継承、貴重な文化遺産の保存に貢献しています。また、昭和五十四年日本美術刀剣保存協会研磨コンクールで入選以来これまで十六回の入選を果たし、平成十七年には第五十八回刀剣研磨・外装技術発表会研磨の部で特賞（日本美術刀剣保存協会賞）を受賞されるなど、優れた刀剣研磨の技術と伝統文化の保存、継承に大きく寄与しています。

これまでの活動歴

昭和五十年	刀剣研磨師無鑑査黒田守寿氏に師事し、本阿弥流人間国宝小野光敬氏門下になる
昭和五十三年	島田美術館所蔵の全刀剣を研磨・展示指導
昭和五十四年	日本美術刀剣保存協会研磨コンクール入選(以来十六回入選)
昭和六十三年	熊本市立博物館所蔵の刀剣を研磨 熊本県立美術館寄託刀剣を研磨
平成元年	八代市（財）松井文庫所蔵刀剣を研磨 矢部町男成神社所有太刀を研磨 蔵島神社・北野天満宮の刀剣を研磨
平成六年	八代宮所蔵の刀剣を研磨 木原不動尊所蔵の刀剣を研磨 出水神社所蔵の刀剣を研磨 島原城所蔵の刀剣を研磨
平成十一年	県伝統工芸館にて展示指導 八代市立博物館所蔵の刀剣を研磨
平成十三年	京都住友家（泉屋博古館）所蔵の刀剣を研磨
平成十四年	を研磨
平成十六年	第五十七回刀剣研磨・外装技術発表会 研磨の部で入賞（努力賞）
平成十七年	第五十八回刀剣研磨・外装技術発表会 研磨の部で特賞（日本美術刀剣保存協会会長賞）を受賞
平成十八年	第五十九回刀剣研磨・外装技術発表会 研磨の部で入賞（努力賞）